

一般社団法人日本リノベーション・マネジメント協会
第4回 理事会 議事録

日時 : 2013年4月26日(金)14:00~17:00
場所 : 鹿島建物総合管理(株)会議室にて
出席者 : 会長 : 岡 廣樹
(敬称略) 理事 : 森田 富夫、白木建太郎、三根 清、小田 和幸、辻 裕樹、谷垣 徹、
草刈 保廣、小倉 正憲、三浦 明人、別所 宏昭、楠山 登喜雄、
山之内 康之、小西 巖
社員 : 山本 隆彦、松宮 博司、柴田 竜也、十河 恵理
委任状 : 呼子 政史
配布資料 : 1. ホワイトリスト検討委員会
2. 倫理委員会 建築 CPD 情報提供制度について
3. 関東支部設立準備会議 議事録
4. 関西支部設立準備会議 議事録
5. 中四国支部設立準備会議 議事録
6. 施工委員会
7. 広報委員会
8. 展示会展示場所資料
第3回理事会議事録
会議記録の文責 : 十河 恵理
会議記録の作成日 : 平成25年5月15日

議事:

I. 岡会長挨拶

・6月には総会を予定しています。また、支部設立、講演会等で忙しくなるとは思いますが、ご協力をお願いいたします。

II. 検討事項

1. 各委員会の進捗報告

1) ホワイトリスト委員会 《森田理事》 [資料 1]

・[資料 1]の説明。

検討事項>企業としての必要条件なのか、良い職人に対する称号なのか、混同しているのではないか?

ホワイトリストのレベルはランクがあるのか? ホワイトリストに載っている人しか現場に入れないのか?

申請主義のため、リストに掲載するには費用が発生する。

2) 倫理委員会 《辻理事》 [資料 2]

・[資料 2]の説明。CPD 制度の説明・提案。

3) オープンブック監査委員会 《白木理事》

・各委員会より1名ずつ選出する予定。契約約款の内容を踏まえ検討していく。

4) 見積・積算委員会《楠山理事》

- ・6/13 日本建築積算事務所協会にて RM の講演を開催する。RM 協会への入会を募り、積算委員会メンバーを集めていきたい。

5) 支部設立委員会

関東支部《三浦理事》[資料 3]

- ・[資料 3]の説明。支部所在地は、(株)翔設計内とする。支部長は、柴田竜彦氏とする。郵送物等は全て(株)翔設計内に送る。
 - ・賛助会員として(株)住宅あんしん保証の入会がある場合は関東支部に属する。
- 岡会長より>今後、各支所を設立して下さい。横浜支所・・・など

関西支部《三根理事》[資料 4]

- ・[資料 4]の説明。
- 岡会長より>今後、各支所を設立して下さい。神戸支所、京都支所など・・・

中四国支部《小田理事》[資料 5]

- ・[資料 5]の説明。

6) 事務局《十河》

- ・会員登録済みの方々への会員証の送付が完了。決算書類について中村税理士事務所に作成中。

7) 教育・資格制度委員会《三浦理事》

- ・スクールを開催していく。また管理組合向けのセミナーも実施していく。

8) 仕様書委員会《山之内理事》

- ・現在内容を精査中。
- 岡会長>200 ページを目処に作成して下さい。

9) 契約関連委員会《小西理事》

- ・原稿は出版社に提出し、現在校正を行っている。出版は、6 月中旬予定。

10) 施工委員会《草刈理事》[資料 6]

統括管理会社部会

専門工事部会

- ・[資料 6]の説明。

11) 広報委員会《谷垣理事》[資料 7]

- ・[資料 7]の説明。進捗と変更内容の報告

12) 九州支部《小倉九州支部長》

- ・6/20 支部総会を実施予定。九州地方整備局に講演を交渉中。自治体向けの RM セミナーを検討中。

III. その他検討事項

① 支部交付金率の検討について

- ・各支交付金は各支部入会費の 60%とするが、不足する支部については補填する。各支部で来年度の予算案と事業計画を 5/20 までに作成し本部に提出する。次回の理事会にて予算案を確認する。

② 支部、拠点の検討・決定

- ・関東支部は、株式会社翔設計に置く。関西支部は未定。

③HPの支部ページについて/会員ページについて

- ・広報委員会の資料のとおり

④その他

- ・新規会員申込者の承認について・・・KHプランニング、郡 明雄様【承認】
- ・展示会展示場所のご案内・・・[資料 8]東京ビッグサイト西 1 ホール 小間番号 11-2
各書籍をブースにて販売する。

- ・白木理事より・・・鹿島建物と三浦理事で価格開示方式のプレゼンを管理組合に実施してきましたが、
Bタイプが多く鹿島建物主導型にならないように、設計事務所のCタイプ、統括管理会社のCタイプ、
設計事務所のAタイプなど実施していただきたい。各タイプの問題点を集めて精査していきたい。

次回以降の会議日程

- ・第5回 2013年 5月31日(金) 理事会 場所:OBPビル3階 会議室
- ・第6回 2013年 6月27日(木) 理事会/総会 場所:OBPビル9階 鹿島建設(株) 大会議室 A
時間 : 14:00～

以上

ホワイトリスト検討委員会

開催日時 平成25年4月16日(火) 13時30分～15時00分 於：鹿島建物総合管理3階会議室
出席各位 岡、森田(RMAJ理事)、中田、原(KSK理事)

文責：谷垣 徹

文中敬称略

テーマ	説明者	説明内容	質疑・回答／意見・要望
1、ホワイトリストの定義 ・資格制度導入	各位	<p>【定義】 詳細別紙参照 ～何をしてホワイトリストとするのか～ ・法令違反過去3年 ・ブラックリスト ネガティブ情報 ・暴対法遵守 ・施工体制、経営内容、技術 ・ホワイトリストの位置づけ、運用はどうするのか ・会員会社＝ホワイトリストではない ・対象は、ゼネコン、設計事務所、専門工事会社、管理会社</p> <p>【運用】 ～活用方法と運用～ ・申請は基本随時 ・一度入会できなかった場合への次回対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法令違反の範囲：国交省等各行政のネガティブ情報記載 ・暴対法に抵触していない ・建設業許可保持 ・RMAJは企業単位、KSKは職長・職人と所属企業 ・技能保持：例1級 ・オープンブックの教育訓練受講 <p>【ホワイトリスト作成フロー】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ホワイトリスト申請書 ・上記法令、許可、技能 ②専門工事会社－1のリスト作成 ③専門工事会社－2のリスト作成 <p>【ホワイトリスト申請書作成】 事務局にて案作成し、今会議出席者にて添削する</p>
2、ホワイトリスト委員会 ・委員は非公表	各位	<p>【構成】 詳細別紙参照 ・委員長1名、副委員長1名、委員3名 アドバイザー設置</p> <p>【会議体】 ・3ヶ月ごとに定例会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・KSKは、委員長と副委員長の二名とする ・RMAJは委員長森田理事、副委員長三浦理事 ・岡会長は上記両団体のアドバイザー ・ホワイトリストは基本公表するかどうかは、KSK理宇治会にて具申 ・RMAJ,KSK両ホワイトリスト委員会合同にて開催 書式設定含め当面は月1～2回、基本3か月に1回
3、ホワイトリスト定期更新	各位	<p>【更新】 詳細別紙参照 ・更新、追加は随時</p> <p>【除籍】 ・問題発生時随時</p> <p>【復活】 ・停止等処分後に再申請</p>	

・本会議議事内容は、KSK、RMAJの各理事会にて報告する
KSK理事会：4月19日(金)
RMAJ理事会4月26日(金)

・次回合同会議
5月8日(水) 13時30分～ 鹿島建物総合管理3階会議室

建築 CPD（継続能力／職能開発）情報提供制度について

1. 背景

- ・ 建築士は建築士法の定めるところにより、「設計及び工事監理に必要な知識及び技能の維持向上」に努める必要がある。
- ・ 建築士及び建築設備士（以下、建築士等という。）の自己研鑽のため、既に複数の建築・設備関連団体においてそれぞれに会員向けの CPD 制度が実施されている。
- ・ 公共工事品確法の基本方針を受け、地方公共団体としても公共工事の発注等に際し、技術的能力の審査を適切に行うための具体的な方法の確立が求められている。
- ・ 国土交通大臣指定講習制度は、平成 17 年度に廃止された。

2. 建築 CPD（継続能力／職能開発）情報提供制度とは

- ・ 建築 CPD 情報提供制度とは、建築士等の研修としてふさわしい講習会等をあらかじめ認定し、その情報を公開するとともに、建築 CPD 情報提供制度参加登録者が認定された講習会等に出席した記録を統合的に管理し、必要に応じて、その実績を証明する制度である。この制度は、既存の各団体のデータの活用を前提とした制度である。
- ・ 建築 CPD 情報提供制度の運営は、建築 CPD 運営会議が行う。
- ・ 建築 CPD 運営会議は、学識経験者、国土交通省、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会、(社)日本建築家協会、(社)建築業協会、(社)日本建築学会、建築設備士関係団体 CPD 協議会[※]、(社)日本建築構造技術者協会及び(財)建築技術教育普及センターで構成する。

※建築設備士関係団体 CPD 協議会参加団体

(社)空気調和・衛生工学会、(社)建築設備技術者協会、(社)電気設備学会、
(社)日本設備設計事務所協会、(財)建築技術教育普及センター

3. 建築 CPD（継続能力／職能開発）情報提供制度の目的

- ・ 建築・設備関連団体が管理する建築士等の建築 CPD 実績を建築 CPD 運営会議（本制度の運営機関。事務局：建築技術教育普及センター）データベースで統合的に管理し、以下の用途に活用できるようにすること。
 - ① 地方公共団体の公共工事の設計者選定、設計プロポーザル審査、建築士事務所登録、公共工事入札参加資格審査等へ活用するための CPD 実績情報提供。
 - ② 一般消費者が的確な建築士等を選択する際の一助となる建築 CPD 実績情報の公開。
 - ③ 建築・設備関連団体の CPD 制度のデータ管理への活用。
- ・ 各団体のプログラム認定制度を共有化し、優れたプログラムに参加するための情報を広く提供する仕組みを作ることにより、建築士等の知識・技能の維持向上に資すること。

4. 建築 CPD（継続能力／職能開発）情報提供制度の概要

(1) 参加登録

参加登録は、各都道府県建築士会 CPD 会員、日本建築家協会会員又は建築設備士関係団体 CPD 協議会参加者については各所属団体等、それ以外の方については建築技術教育普及センターを通じて行う。

(2) 参加登録者の CPD 記録蓄積の流れ

- ① 認定プログラムに出席した参加登録者（建築士等）は、プロバイダの用意する名簿に記名。
- ② プロバイダは、認定プログラムに出席した CPD 参加登録者の出席データを参加登録を行った団体の指示に従って提出。
- ③ 参加登録を行った団体は、プロバイダから受け取った出席データを建築 CPD 運営会議に提出。

なお、各都道府県建築士会 CPD 会員については、従来どおりの方法で各都道府県建築士会に登録することにより、各都道府県建築士会が建築 CPD 運営会議に必要なデータを登録。

- ④ 建築 CPD 運営会議において、参加登録者の出席データを管理。

(3) CPD 記録活用の流れ（地方公共団体向け実績証明書発行）

- ① 建築士事務所、設備事務所又は建設会社（以下、建築士事務所等という。）は、所属建築士等について、本人の了解を取った上で、建築 CPD 運営会議に対し、実績証明書発行を申請。
- ② 申請を行った建築士事務所等に、建築 CPD 運営会議より実績証明書を発行。
- ③ 建築士事務所等は、受領した実績証明書を地方公共団体の入札参加資格審査等に提出。

(4) 証明書発行の対象者

- ・ 参加登録した建築士及び建築設備士を対象とするが、その他の建築関連資格者についても検討する。

(5) データ管理・証明書発行の対象プログラム

- ・ 建築 CPD 運営会議プログラム審査会又は建築士会連合会（各都道府県士会を含む）、日本建築家協会、建築設備士関係団体 CPD 協議会のプログラム審査機関が、建築 CPD 情報提供制度の認定プログラムとして認定した講習会等。

注：認定の対象は、1-1 特別認定講習会、1-2 講習会、1-3 見学会、2-1 講師 又は 2-2 社会貢献のいずれかの形態に該当するもので、かつ、倫理・法令、設計・監理、施工管理、マネージメント 又は 関連 のいずれかの分野に該当するもの。（別表参照）

(6) 制度の運用開始

- ・ 平成 18 年 4 月 11 日に建築 CPD 運営会議を設立し、建築 CPD 情報提供制度の運用を開始。

【参考】活用の事例

- ・ 広島県等では、建設工事入札参加資格審査にあたり、競争入札参加資格者の等級区分（格付け）の基となる評価項目に、この制度による企業ごとの学習時間数を加え、学習実績に応じ主観点数を加算することを決定。
- ・ 国土交通省は、官庁営繕事業に係る設計／工事監理業務の受注者選定に際し、建築 CPD 情報提供制度の CPD 実績を評価する方針を決定しました。公共工事に関する設計等の品質を確保する観点から、プロポーザル方式、総合評価方式において、建築 CPD 情報提供制度の CPD 実績を判断基準として、管理技術者、担当技術者等の評価を行うものです。

CPD プログラムの形態

形態	種別	CPD内容
1 参加学習型	1 特別認定講習会	特別認定講習会
	2 講習会	講習会 基準・規準・指針・マニュアル等講習会、セミナー／シンポジウム／講演会／ワークショップ、各団体大会、学会・協会主催の研究発表会、企業内研修(所属組織内における技術・研究発表会、研修会)、通信教育等
	3 見学会	見学会 見学会、国内外視察、企業内研修(所属組織内における見学会、国内外視察)
2 情報提供型	1 講師	講師 基準・規準・指針・マニュアル等講習会、セミナー／シンポジウム／講演会／ワークショップ、各団体大会の講師、学会・協会主催の研究発表等、企業内研修(所属組織内における技術・研究発表会、研修会、見学会、国内外視察) 見学会・国内外視察の講師
	2 社会貢献	社会貢献 震災時等建築物応急危険度判定、裁判所等に派遣された鑑定人・調停人活動、地方自治体主催の建築相談等の緊急性又は公共性の高い活動

CPD プログラムの分野

倫理・法令分野	倫理		
	法律、規準、基準、規格、建築紛争		
	その他		
設計・監理分野	計画系	建築意匠、建築計画、建築材料、街づくり、都市計画、保存、景観、福祉、環境、計画系その他	
	構造系	力学・動力学、構造解析、構造材料、各種構造学、基礎構造、地震・耐震工学、構造設計法、耐震診断、補修・補強技術、構造系その他	
	設備系	空調	
		衛生	
		電気	
		輸送	
全般			
その他			
施工管理分野	建築系		
	設備系		
マネジメント分野	生産・管理	企画、事業計画、コンストラクションマネジメント、プロジェクトマネジメント、リスクマネジメント、コスト管理、積算、品質保証、安全管理、コンカレント設計、ISO、その他	
	事務所等運営	企業・事務所運営、保険・保証制度、契約、訴訟、その他	
関連分野	関連分野	建築論、建築史、技術動向、コンピュータソフトウェア、工学技術に関する外国語、土木、エネルギー、リサイクル、学術・技術論、芸術・文化、化学、物理、機械、電子、その他	

第1回 RMA J 関東支部設立準備会議 議事録

- 【日 時】 2013年4月9日 15:00～17:00
- 【場 所】 鹿島建物総合管理株式会社 本社 12階会議室
- 【出席者】 柴田、梅本、高橋（鹿島建物）、楠山（フタバエンジニアリング）
敬称略 呼子（翔設計）、三浦（CMC）
- 【議事録作成】 三浦（CMC）
- 【議 題】

協議事項 ①支部所在地について

- ・ 翔設計は、改装中で支部スペース（デスク1～2台程度）を提供できる。（呼子）
- ・ 鹿島建物は、スペースにゆとりがあるわけではない。（柴田）早い時期に予定が決まるのであれば、70～80人規模の会場は、提供できる。（梅本）
- ・ CMCは、提供すべきスペースはない。（三浦）
- ・ 翔設計内に支部を置くことを依頼（三浦）

②支部長、副支部長、事務局長の人事案について

- ・ 支部長については、企業の背景も重要であるので、鹿島建物本社の柴田氏が適任（楠山）
- ・ 今後の活動を考えると行政機関にかかわりの深い楠山氏が適任（三浦）
- ・ 事業を当初より推進してきた三浦氏が適任（呼子、柴田）
- ・ 鹿島建物柴田氏に支部長候補となることを依頼（三浦）
- ・ CMC三浦氏が事務局長に立候補
- ・ 翔設計呼子氏、フタバ楠山氏の両氏が副支部長候補となることを依頼（三浦）
- ・ 副支部長の人数について増員も必要（楠山）
- ・ 施工者から副支部長を選出することも検討（三浦）

③設立総会について

- ・ 6月中旬の大安は、21日（梅本）
- ・ 設立準備資料（趣意書、規約、人事案、案内状他）は三浦氏が作成（三浦）

④会員募集について

- ・ 設立総会時点で30社程度会員登録を目指すべき（三浦）
- ・ 内訳は、コンサルタント10社、工事統括管理会社20

社、専門工事会社20社を目標で依頼（三浦）

- ・ 5月中旬頃に説明会開催が必要（柴田）
- ・ 説明会資料作成は、三浦氏が作成（三浦）

⑤その他

- ・ RM方式の今後の展開についてフリー・トーキング
- ・ 積算システムについてフリー・トーキング

総会提出議案

①支部所在地案

151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-24-15
鈴福ビル (株)翔設計内 とする

②人事案

支部長 柴田竜彦 (鹿島建物総合管理株式会社)
副支部長 呼子政史 (株式会社翔設計)
副支部長 楠山登喜雄 (株式会社フタバエンジニアリング)
事務局長 三浦明人 (株式会社CMC)

③規約案

三浦氏作成 5月1日

④組織案

三浦氏作成 5月1日

⑤予算案

三浦氏作成 5月1日

決定事項

①各種日程

- ・ 新会員向けRM説明会 5月10日 翔設計にて
- ・ 1次会員登録締め切り 6月15日
- ・ 関東支部設立総会 6月21日 鹿島建物にて

②新会員獲得目標

- ・ 設立時総数 30社以上
 - ・ 初年度総数 60社以上
- | | | |
|----------|----------|-----|
| 鹿島建物 | 工事統括管理会社 | 10社 |
| 翔設計 | 工事統括管理会社 | 10社 |
| | コンサル会社 | 5社 |
| フタバ Eng. | コンサル会社 | 5社 |
| CMC | 専門工事会社 | 20社 |
| | メーカー他 | 10社 |

【次回開催日】 5月1日 15:00～17:00 翔設計にて

RMAJ 関西支部

平成 25 年 4 月 26 日

幹事の選出（敬称略・順不同）

- ・小西 巖（近鉄住宅管理） * 関西支部長
- ・松田 築（近鉄住宅管理）
- ・仁木 邦稔（鹿島建物総合管理）
- ・山之内 博之（山之内PM）
- ・辻 裕樹（匠設計）
- ・金本 康来（CMC）
- ・松宮 博司（旭技建）
- ・草刈 健太郎（カンサイ建装工業）
- ・別所 亨（リフレックス）
- ・山口 朗（高分子）
- ・壺井 紀男（ショウユウ建工）
- ・三根 清（ウェイズ） * 事務局

計 12 名

幹事会の開催

日 時：平成 25 年 5 月 10 日（金）17：00～ 近鉄住宅管理 6 階

目 的：副支部長及び監査役の選出。

今後の幹事としての役割の確認。

関西支部設立総会開催についての意見交換。

関西支部設立総会

5 月 10 日（金）に開催される幹事会にて意見交換を行い、日程調整を行う。

支部設立総会については、関西に所在を置く会員を集め、6 月 27 日（木）に開催される RMAJ 総会までに行う予定。

以上

(資料5)

第1回 日本リノベーション・マネジメント協会
中四国支部設立準備会議

(日時) 2013年 4月18日(木) 16:00~18:00

(場所) 株式会社縁 広島事務所

(会議次第)

1. 日時 4月18日(木) 16:00~18:00
2. 場所 株式会社縁 広島事務所
広島市中区鶴見町4-22 広島・鶴見町 MKD1
TEL:082-542-6240
3. 議題 16:00~16:10 司 会 小田理事
16:10~16:30 挨拶 岡会長
16:30~17:45 検討事項
 - ・ 当協会及び価格開示方式について(三浦理事)
 - ・ 九州支部設立について(小倉九州支部長)
 - a) 中四国支部運営方針の検討
 - b) 会員募集についての検討
 - c) その他検討事項
4. 閉会 18:00

以上

(一社) 日本リノベーション・マネジメント協会参加者
会長 岡 廣樹 (鹿島建物総合管理株式会社)
理事 三浦 明人 (株式会社CMC)
理事 小倉 正憲 (株式会社 SIC マネジメント)
理事 小田 和幸 (株式会社小田重機工業)



マンション大規模修繕工事のプロ集団

代表取締役
小田和幸

株式会社 TOKEN 東京支店
〒101-0061 東京都千代田区三軒町2-12-9-4F
TEL:03-5215-1420 FAX:03-6272-6836
携帯:090-6652-2334
E-mail:oda@renewal-token.com
http://renewal-token.com

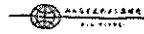


早島営業所 所長

平原 英義

Hidaya Hidaya
 野小田産業工業

早島営業所 〒701-0304
岡山県総務部早島町早島3407-1
TEL:086-480-1400(代) FAX:086-480-1402
携帯番号:090-2005-0255
E-mail:jk-co@fancy.ocn.ne.jp



株式会社 堀内

岡山県東条町 堀内 宏祐
日本建築工業会 会員

代表取締役 堀内 宏祐



岡山県東条町 堀内 宏祐
TEL:086-480-1400 FAX:086-480-1402
E-mail:horuchi-toshi@yacht.ocn.ne.jp

緑(ほにん)様へ

近鉄住宅管理株式会社

神戸・西日本支店
広島営業所 チーフ

北 風 裕 士
一級建築士
宅地建物取引主任者

営業所 〒702-0033 広島市南区西町5丁目15番 アコープラザ3階3号522号
TEL:(082)91-38-5939 FAX:(082)91-38-0435
〒 社 大坂市天王寺区上本町5丁目7番12号
TEL:(06)5765-7067

鹿島建物

広島営業所

副所長 工藤 正

鹿島建物の総合管理株式会社
〒730-0037 広島市中区中町6-13 鹿島ビル2階
TEL:(082)247-4658 FAX:(082)247-9922
E-mail:t-kudoh@kajima-tatesono.com

VANCLIMB CO.,LTD.



代表取締役
木村 雅一
Masahisa Kimura

株式会社 バンクライム
〒700-0953 岡山市南区西市99-6
TEL:086-242-0030 FAX:086-242-0031
http://www.vanclimb.co.jp/
E-mail:vc@garnet.lbroba.cc
携帯電話:090-3373-3979

Create, keeping all in mind!

株式会社 営善

営業部
中村 豪夫

本社 〒720-0521 岡山県岡山市東区3丁目18-13
TEL:084-953-2154 FAX:084-954-5755
E-mail:net@yusan@olten-5.com
広島営業所 岡山営業所

株式会社 アークコストマネジメント
Arch Cost Management

Architectural
Construction
Management

代表取締役 倉 西 透

(一級建築士、認定コンストラクションマネージャー、建築技士)

〒700-0927 岡山県東条町各々2番22 B10 プラザ
TEL:086-605-4330 FAX:086-605-4335
E-MAIL:toru.kusanishi@arrow.ocn.ne.jp



株式会社 秋月板金店

常務取締役 一級建築士
藤 原 英 生

事務所・工場 広島市南区東豊1丁目10-7
TEL:(082)283-1426
〒734-0022 FAX:(082)283-1823
本店 広島市南区東豊本町1丁目11-26
TEL:(082)283-1426 E-mail:kk.akizuki@bench.ocn.ne.jp

株式会社 水本組

代表取締役
水 本 謙

〒720-0832 広島県福山市水呑町中新田235-3
TEL:(084)920-5347
FAX:(084)920-5348
E-mail:office@mizumotogumi.co.jp



広島県知事許可(般-22)第22405号
塗装工事 防水工事

有限会社 宮川塗装

代表取締役 宮川 泰 美

〒731-0111 広島市安佐南区東野二丁目7番30-3号
TEL:(082)877-9560
FAX:(082)877-5719
E-mail:yu.Miyagawa@g03.enjoy.oc.jp



代表取締役
大坂 隆志

新築 耐火ビル設備工事
二級建築師事務所(第141)第31524号

有限会社 新栄

本社 〒731-5115 広島市安佐南区八幡東4丁目3-10
TEL:082-928-7377 FAX:082-928-7091
携帯:090-3177-5930 e-mail:shinsei@nno.co.jp
〒731-5115 広島県佐伯区五日市町大字西字西6060-1

総合建設 商業施設 企画 設計 施工

株式会社 JH企画

代表取締役 原田 淳

〒731-0122 広島県佐伯区五日市町中野7丁目22-6
TEL:(082)925-6688
FAX:(082)925-6677
携帯:090-4720-1348
E-mail:sholan@9901m.oc.jp



一般社団法人
日本リノベーション・マネジメント協会

会 長 岡 廣 樹

本部
〒540-0001 大阪市中央区城見2-2-22 マルイトOBFビル3階
TEL 06-6944-0770 / FAX 06-6946-7431
Mail honbu-info@rma-j.or.jp



一般社団法人
日本リノベーション・マネジメント協会

理 事 三 浦 明 人

本部
〒540-0001 大阪市中央区城見2-2-22 マルイトビル3階
TEL 06-6944-0770 / FAX 06-6946-7431
Mail honbu-info@rma-j.or.jp



一般社団法人
日本リノベーション・マネジメント協会
九州支部

理 事 支 部 長 小 倉 正 憲

事務局 〒813-0032 福岡市東区土井1丁目18番12号
TEL 092-692-8807 / FAX 092-692-8705
mail kyushu-info@rma-j.or.jp
本部 〒540-0001 大阪市中央区城見2-2-22
TEL 06-6944-0770 / mail honbu-info@rma-j.or.jp

取締役 営業本部長
広島・名古屋事務所 所長
井 田 浩 司
IDA HIROSHI
建築士
建築コスト管理士
一級建築施工管理技士



Enishi C.M Office

株式会社 縁
一級建築士事務所

本社 〒540-0001 大阪市中央区城見2-2-22 マルイトビル3階
TEL 06-6944-0770 FAX 06-6946-7431
E-mail:kyushu-info@rma-j.or.jp
本部 〒540-0001 大阪市中央区城見2-2-22
TEL 06-6944-0770 / mail honbu-info@rma-j.or.jp

代表取締役 社長
小佐古 哲 哉
KOSAKO TETSUYA



Enishi C.M Office

株式会社 縁
一級建築士事務所

本社 〒540-0001 大阪市中央区城見4丁目11番1号 裕園ODAビル
TEL 092-452-1120 FAX 092-452-1179
E-mail:kyushu-info@rma-j.or.jp
本部 〒540-0001 大阪市中央区城見2-2-22 マルイトビル3階
TEL 06-6944-0770 FAX 06-6946-7431
E-mail:kyushu-info@rma-j.or.jp
http://www.enishi.com.co.jp/
事務所:福岡・沖縄・大阪・名古屋・東京

平成 25 年 4 月 26 日

施工委員会

統括管理会社部会

専門工事部会

取組事項

1. 上記 2 部会の委員名
2. 関西圏 200 社への現状
3. 関西圏 200 社の構成

1. 部会各委員名

施工委員会

委員長 草刈 保廣

① 統括管理会社部会

部会長 辻田理事

委員 別所、有馬、信原、伊藤(予定)、池内(予定)

② 専門工事部会

部会長 別所理事

委員 松宮、有馬、信原

2. 関西圏200社への現状

- KSK 現在27社
- 先月、3月28日のオープニング説明会 参加会社より、入会希望会社12社。

入会希望会社

	社名	職種	統括管理	専門工事	所在地
1	エース			○	神戸市
2	メイコウ	防水		○	大津市
3	アスワン			○	東大阪市
4	伊藤テック	塗装	○		尼崎市
5	ハマテック	塗装		○	堺市
6	そごう塗装	塗装		○	枚方市
7	匠技研	防水		○	神戸市
8	山樹建装	塗装・防水		○	京都市
9	池内工務店		○		明石市
10	北岸塗装	塗装	○		大阪市
11	野村塗装		○		福井市
12	田中美装				大阪市

3. 関西圏200社の構成

① 統括管理会社

	社名	現場代理人	協力会社	職長	備考
1	旭技研	15	1		
2	小野工建	25		8	
3	カンサイ建装		3	21	
4	谷建工業			6	
5	リフレックス	6	4	20	
6	アルトワン	15			
7	高分子	15			
8	ダイワテック			7	
	合計	76	8	62	

② 専門工事会社

	社名	現場代理人	協力会社	職長	備考
1	石田商会		1	11	直用10
2	コウワ		6	6	直用4
3	斉藤塗装			3	
4	日建工業	2		9	
5	日動工業			2	
6	日ノ出塗装			23	
7	松美化研			10	
8	建友会			16	
9	光陽			14	
10	泉州緑化			8	
11	日創			8	
12	松尾装飾			10	
	合計	2	7	120	

[KSK]書類提出

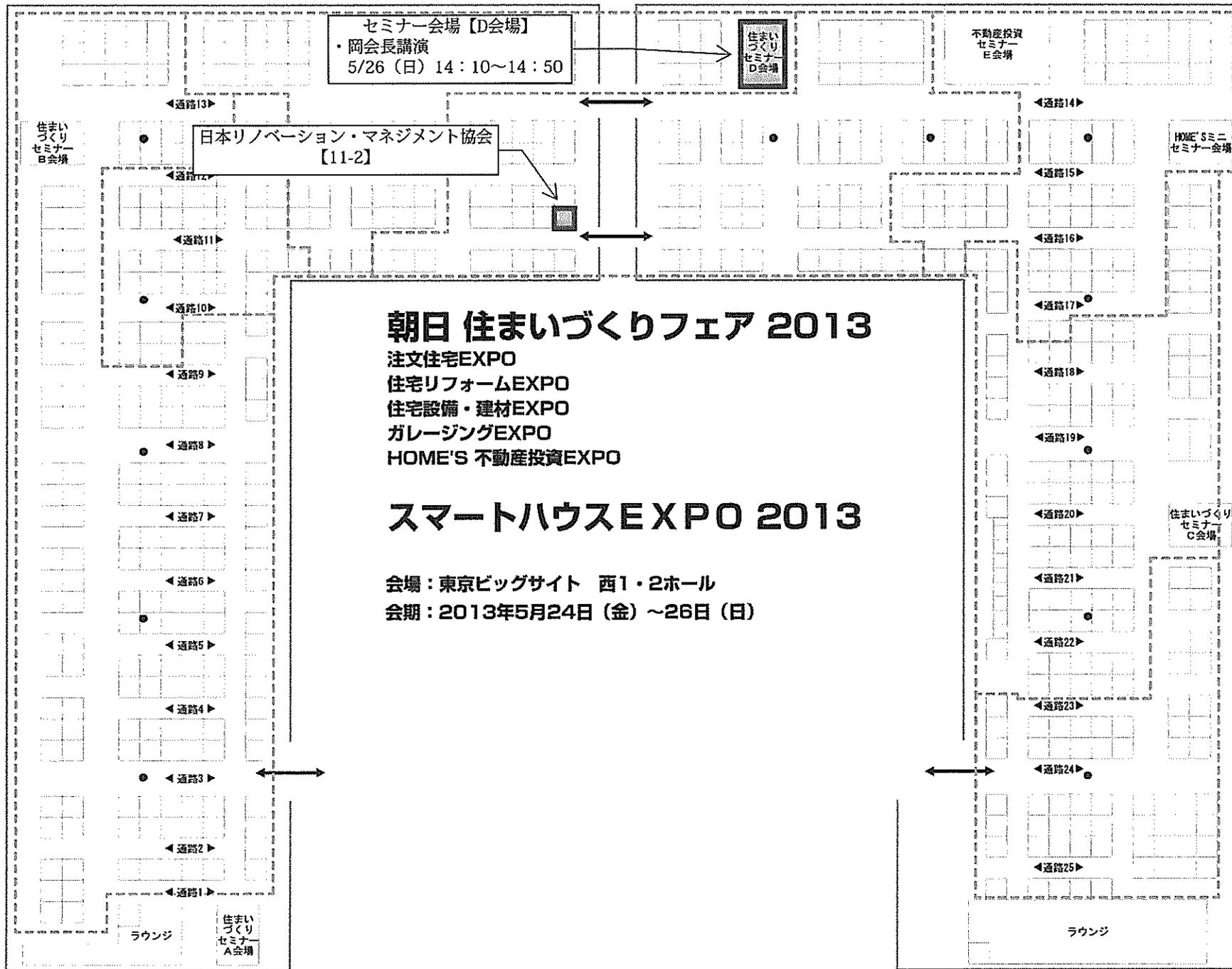
A.工事統轄管理会社	B.専門工事業者
品質安全管理者 (社員通常番頭) ①現場代理人	品質安全管理者 (社員通常番頭)
C.協力業者	D.協力業者
②職長	職長

A .B はKSKのメンバー } 200社 目標
C .D は登録業者 }

1.現場代理人 } KSKのメンバーにならないが
2.職長 } 関係ある①.②は登録して下さい。

※5月中に再提出

※6月中にまとめRM協会へ提出予定



展示会公演スケジュール

5/26(日)

	D会場
10:50 ～ 11:20	住友林業の描く「スマートハウス」での暮らし 住友林業(株)法人営業部 一級建築士 木下 高志 ● 詳細はこちら
11:40 ～ 12:10	
12:30 ～ 13:00	失敗しない購入術！ 家を買うなら増税前？それとも後がお得？ ネクスト・アイズ(株) 常務取締役 栗原 浩文(住宅コンサルタント) ● 詳細はこちら
13:20 ～ 13:50	環境にも財布にもやさしい 次世代の家づくりセミナー 積水化学工業(株) 住宅カンパニー 一級建築士 田中 勝哉氏 ● 詳細はこちら
14:10 ～ 14:40	マンション大規模修繕 オープンブック方式が常識を変える！ 一般社団法人 日本リノベーション・マネジメント協会 会長 岡 廣樹 ● 詳細はこちら
15:00 ～ 15:30	
15:50 ～ 16:20	

○ 講演詳細

閉じる

マンション大規模修繕 オープンブック方式が常識を変える！

一般社団法人 日本リノベーション・マネジメント協会
会長 岡 廣樹(おか ひろき)

● 講師プロフィール

資格:一級建築士、マンション管理士など 著書:「はじめでのマンション大規模修繕 オープンブック方式が常識を変える」など (一社)日本コンストラクション・マネジメント協会 理事・関西支部長

● 内容

あなたのマンションの修繕積立金が阻われています！

責任施工方式、設計監理方式からの脱皮が必要です！

マンション大規模修繕は、税金のような修繕積立金を使途とする工事です。透明性をもって、訳の分からないところにお金
が流れないしくみが必要です。このしくみがオープンブック方式です。新しい「第三の方式」のご案内です。

